レッスン：SPA52

テーマ：ピラミッドの回転

SPA 52/KE8/15/J10

私の姉妹・兄弟たち

スピリット、光、火の子供達よ。

私たちは常に主、絶対、主の聖性に抱かれています。

前のレッスンではパーソナリティーがどのようにして二つのピラミッド、つまり三面および五面ピラミッドの回転をスタートさせるか、について述べました。パーソナリティーはこの回転という動きをスタートさせるために努力が必要でしょうか？答えはノーです。実際には、これら二つのピラミッドはすでに回転しています。なぜなら、前に述べたように現在のパーソナリティーは肉体ではなく、二つの体だからです；現在のパーソナリティーとしての二つの体は現れのために五つの超感覚を使用しています。五感は肉体だけのためであり、肉体は現在のパーソナリティーではありません。

そして今の疑問は「それなら、なぜ現在のパーソナリティーはこのバイブレーションにおいて（＊この世界において）五つの本当の感覚、つまり超感覚を使わないのか？」ということです。しかし、前に述べたように、現在のパーソナリティーはこの世界でもそれを使っているのですが、ただ無意識に使用しています。

なぜ現在のパーソナリティーはそれら二つのピラミッドを自ら回転させないのでしょうか？回転の動きをスタートさせる必要はありません。なぜなら、気づきが上昇すれば回転するようになるからです。というのも、パーソナリティーは現れとして五つの超感覚を使用しているからです。ですから、私たちがもっともっと素質的可能性のサイクルを現すようになると、それはつまり現在のパーソナリティーがこの世界において現れのためにもっと意識的に五つの超感覚を使うようになれば、ピラミッドは回転するようになります。

部屋のなかでもワークの目的はたった一つ、素質的可能性のサイクルからもっともっと現すようになることです；部屋のなかで私たちは現在のパーソナリティーの可能性を完全に現すようになるでしょうか？答えはノーです。

前のレッスンで述べましたが、人は部屋の環境をもっとはっきりと見るようにすべきです。もっとはっきりと見る、とはどういう意味でしょうか？五感を通じて見るのでしょうか？違います。全ての人間にとって五感は同じです。認識に違いをもたらすのは五感ではなくて、五つの超感覚です。

あなた方が部屋のなかでものをはっきり見えるようにする、と言うとき、その意味は五つの超感覚を意識的に使用して自分を現すことであり、そのためには五つの超感覚をもっともっと活性化することです。ですから探究者の全ての努力はそれに向けられます；五つの超感覚をもっともっと意識的に使うことです。

現在のパーソナリティーが五つの超感覚をもっと意識的に使用して自分を現すようになるのを助けるために、たくさんのエクササイズを与えてきました。最初から意識的に使うかどうかは別問題です。最初それらの超感覚はもっともっと刺激を受けるようになりますが、それはスローペースで進みます。最初あなた方は自分はもっと理解したというイリュージョンを抱くでしょう。しかしそれは五感によるものです。五つの超感覚がもっともっと表面に来るようになります。

**質問**：五つの超感覚、それぞれについての例を出してくれるでしょうか？私はそれら五つの超感覚がどういうものかよくわかりません。

**答え**：五つの超感覚とはスーパービジョンであり、私たちが感じ、見て、味わい、聞く等、それら五つの感覚がスーパーであるもの、それが五つの超感覚です。五感は五つの真の感覚の影のようなものです。

Page2

**質問**：それは身体の状態とは無関係なのですか？

**答え**：肉体とはなんの関係もありません。パーソナリティーがサイコノエティカル体のビジョンを持たないということではありません。サイコノエティカル体はその現れのために五つの真の感覚を用います。それ故に以前に、現在のパーソナリティーは実際には五感ではなく、五つの真の感覚を使用していると述べたのです。しかし現在のパーソナリティーがこの世界で自らを現すために肉体を使う時、意識が肉体を用いる結果としてそこに五感の役割が生じます。そして現在のパーソナリティーは考えること、記憶、ファンタジーとして超感覚を使用するにもかかわらず、現在のパーソナリティーはそれを意識的には使用していません。実際、サイコノエティカル体は話す（肉体を使用して話す）という手段を使用しません、私たちが考える時には五感を使って考えることはしません。私たちが何かを（＊内側で）感じる時、言い換えればサイキカル体が振動しているとき、五感を使用しているわけではありません。

**質問**：それらの五つの超感覚を回転させる目的は何なのですか？

**答え**：違います、五つの超感覚を回転させるわけではありません。回転、特にそのスピード、それは現在のパーソナリティーが、現在のパーソナリティーの素質的可能性のサイクルによって与えられた可能性から自らをどれほど現しているかを示します。言い換えれば、現在のパーソナリティーが生の特質から自らを現しているか、言い換えれば、気づきのレベルを示します。スピードが速くなるということは、現在のパーソナリティーの気づきのレベルが高いことを示し、スピードはまた三面あるいは五面ピラミッドの側面、サイドにフォーカスするポイントの高さによります（＊どのくらい高い所にフォーカスしているか）。それ故に前回、現在のパーソナリティーは今のところ底面に極近い下の方にフォーカスしている、と述べたのです。一般にはサイドにフォーカスするという時には肉体の目線の高さにフォーカスしますが、ここでフォーカスするという時には底面に近い下部にフォーカスします。サイドの色を見ると言うとき、一般には目の前にある色を考えますが、そうではありません。それはサイドでも底面に近いあたりです。サイドが底面にぶつかる近くです。底面ではありません。そして私たちはそこから上へと昇る必要があります。それは気づきが高くなることを意味します。私たちはつねに現在のパーソナリティーが行う努力によって気づきのレベルを上げるのです。

**質問**：しかし、この場合、視覚化を助ける様々な助けを用いることに時間を費やし、ワークをするわけです。それがパーソナリティーの現れとどう関係するのですか？

**答え**：これは引っ張るという意味で助けになります。しかし、もしあなたがピラミッドの回転速度を上げようとするなら、あなたが自分で上げたその速度はあなたの気づきのレベルを示すわけではありません。あなたがフォーカスするのをやめると、速度は現在のパーソナリティーの気づきのレベルを示すその本来の速度に戻るでしょう。そのためにエクササイズが必要なのです。ゆっくり、ゆっくりとあなたがピラミッドを回転させる速度を見いだすことです、その時初めてあなたが立っている環境に関するより良い理解が得られるでしょう。もしあなたが五つの超感覚をもっと刺激することをしなければ、今立っている環境をもっと理解できるようにはならないでしょう。

**質問**：それでは例えば、味覚、嗅覚などに相当する超感覚は何でしょうか？

**答え**：同じですが、それはサイコノエティカルなものとなります。しかし、そこには時間・空間の限界はありません。

Page3

あなたがここにいても、この地球上のいかなる場所で何が生じようともそれを見ることができるのです。そして地球上での沢山のことを全部同時に観察することができます。言い換えれば、超感覚には限界がありません。その能力の幅もまた想像を超えています；触れることのできないもの、例えばダブル・エーテリックも見ることができます。

また前のレッスンで述べたように、五つの超感覚には肉体のような特別な器官（＊五感の耳、目など）はありません。例えば視覚には目があり、神経があり、解釈する脳があり、もしそれらの器官に問題が生じると、例えば目が見えなくなります。五つの超感覚、サイコノエティカル体にはそういうことは生じません。サイコノエティカル体の各原子、細胞、分子には全て五つの超感覚全ての能力があるのです。それゆえに、もしあなたがエーテルを投射すると、投射されたものは見て、聞くなど五つの超感覚全てから提供されることを行うことができるのです。

**質問**：五つの超感覚という能力を持つパーソナリティーは永久に五感の代わりにそれを使うことができるのですか？

**答え**：違います。この世界で機能していくときにはあなたは五感を使います；さもなければ、あなたはこの世界で他の人々と共に生きていけません。特別な理由のためにのみ五つの超感覚を使います。

**質問**：それは同調(attunement)でしょうか？五つの超感覚は同調、アチューンメントと同じですか？

**答え**：違います。同調は五つの超感覚を通じた現れよりも高次のものです。それは以前のレッスンで述べたように、現在のパーソナリティーの最後のイニシエーションであり、それによって素質的可能性のサイクルは完了します。そして自己実現した現在のパーソナリティーとしての現在のパーソナリティーとなります。

あなたが前のイニシエーションを完了すると、何であれ前のイニシエーションによって与えられたものに自動的に最後のものが加えられますが、それは異なったものです。将来、現在のパーソナリティーの様々なイニシエーションについて少し話しましょう。特に、最近話した素質的可能性の五つのサイクルについて、および14芒星によって与えられる種々のステーションについて。

次のエクササイズはとても重要です。詳細に、そしてゆっくりと行うようアドバイスします。速くやってはいけません、そうすると多くを達成できないからです。

エクササイズのなかにはそれらのピラミッドがあなたの右側へと回転する動きがあります；あなたの小さな四面ピラミッドの底面に立ち、ウリエルの純白のサイドに向いているのをイメージします。

それでは最初、学習のために、あなたの前に三面ピラミッドの一つの角が見えます、されに五面ピラミッドの一つの角も見えます；ですから二つの角が同じポイントにありますが、それらの角度は異なっています。そして二つのピラミッドのサイドが平行になっているのは背後のサイドだけです。ピラミッドを回転させると言うとき、それらは右に、四面ピラミッドの赤の輝きの方へと回転します。それらが目の前で回転していくのが見えます。ゆっくりと目の前に回って来るのが見えます、特に二つのピラミッドの関係が見えます、なぜなら、その関係は変わらず、いつも一緒に回転します。しかし、あなたの目の前に見えるものは変化していきます。

それら二つのシンボルが回転する様子に親しむために、軸の上に紙で模型を作って見てもいいでしょう。

もう一つのポイントがあります；あなたの目の前に全部が見えるわけではありません。実際、どちらのピラミッドがあなたに近いですか？二つのピラミッドのうち、どちらのサイドがあなたに近いですか？それは三面ピラミッドです。しかし、現在のパーソナリティーは自分のイリュージョンのなかにいるので、言い換えれば三面ピラミッドが提供するものを現していないので（なぜならば、三面ピラミッドは素質的可能性のサイクルを意味しており、そのリアリティーは三面ピラミッドの現れに非常に近づく時に初めて認識可能となるでしょう）、今のところは、あなたの理解に従えば、近いのは五面ピラミッドです。ですから、これからの多くのエクササイズにおいてもそのリアリティーは無視しなさい。しかし、それがどれほど長く続くかはわかりません。それはあなた方各人次第です。しかし、あなた方がより近くにあると見なすのは五面ピラミッドです。

Page4

**エクササイズ　SPA 52/NO.1**

目を閉じて座り、心を騒がせるもの全てを解き放ちます…あなたは純白に包まれています…自分の形の境界を感じ、真っ白な五芒星のなかで守られています…それでは五面ピラミッドに実体を与え、今そのピラミッドのなかに立っています…そのピラミッドの各サイドからの輝きは白ですが鈍い色です…それぞれのサイドの下部にフォーカスすると白い色はもっと輝いており、それがあなた自身の白と同じであることがわかります…あなた自身の白とはあなたが輝かせたいと望む白ではなくて、あなたの気づきのレベルを示す実際の白です…

それでは五面ピラミッドをそこにおいたまま、三面ピラミッドに実体を与えます…同時に二つが見えます…五面ピラミッドのサイドからの光は三面ピラミッドからの光を見る障害にはなりません…今、三面ピラミッドの全サイドの色は非常に輝いている白で、ほとんど銀色に輝いています、本当に大きく輝いています…しかし、今のところそれを完全に解釈することは不可能です、それはとても、とても高いバイブレーションです…ですから、今五面ピラミッドの白と三面ピラミッドのウルトラ・ホワイト（＊超白色）が見え、それら二種類の白のバイブレーションが目の前に見えます…

それでは同時に四面ピラミッドに実体を与えます…今三つ全てのピラミッドが見えます、あなたはこれら三つのピラミッドのなかにいます…それを完全に感じています、なぜならそれを感じ、見えるからです…今、目の前には三つの異なったバイブレーションの白があります、五面ピラミッドの、三面ピラミッドの、そして四面ピラミッドと異なった三つの周波数の白があります…

それでは右に90度回転すると、五面ピラミッドの白、三面ピラミッドのウルトラ・ホワイトの色が、そして最後に四面ピラミッドの赤の輝きが見えます…ですから、二つの周波数の白、つまり異なったバイブレーションの白が二つ、そして四面ピラミッドからの赤があります…

再び右に90度回転します…そのポジションからも二つの異なったバイブレーションの白が、そして背景には四面ピラミッドのサイドからの水色の輝きが見えます…左に180度回転します…今あなたは元のポジションに戻りましたが、そこからは三つの異なったバイブレーションの白が見えます…

それでは左に90度回転します…二つの異なったバイブレーションの白が、そして背景として四面ピラミッドのウルトラ・バイオレットの輝きが見えます…

右に90度回転します、あなたは再び白の異なった三つのバイブレーションの色に面しています…

それでは三面ピラミッドと五面ピラミッドを静止させて、自由にします…それらを自由にした瞬間、それら二つのピラミッドは軸を中心にして回転し始めます…その動き、スピードは非常にゆっくりです…あなたは前を見ていて、動きを追っていません…あなたはただ目の前に来るものを見ています、特にそれら二つのピラミッドの関係を見ています…あなたは両方のピラミッドを同時に見ることができ、背景には四面ピラミッドのサイドからの純白の輝きがあります…動きはとてもゆっくりです…それら二つのピラミッドを自由に動くようにさせ、あなたの真の現れのレベルを示すようにさせます…それらのピラミッドが回転している間に、右に90度回転します…ピラミッドはまだ回転していますが、背景に四面ピラミッドの赤の輝きが見えます…まだあなたは二つの回転するピラミッドの関係を目撃しています…さらに右に90度回転します、背景には四面ピラミッドの水色の輝きが見えます…まだ回転を見ており、あなたの前で回転している三面および五面ピラミッドの関係を目撃しています…

左に180度回転し、再び元のポジションに戻ります、背景には再び白の輝きがあります…ピラミッドは回転していますが、目の前には三つの異なったバイブレーションの白があります、なぜならばあなたは自分がその中にいる三つのピラミッドの境界を同時に感じ、見ることができるからです…

それでは左に90度回転します、三面および五面ピラミッドはあなたの気づきのレベルを示しながら回転しており、そしてあなたは目の前に三面および五面ピラミッドの白の二つのバイブレーション、そして背景には四面ピラミッドのウルトラ・バイオレットの輝きが見えます…

右に90度回転し、再び三つの異なった周波数、バイブレーションの白に面しています…つまり背景には四面ピラミッドの白、続いて三面ピラミッドからはウルトラ・ホワイトもしくは銀色の輝きが、そして五面ピラミッドからの白に面しています…それらの自由にします、それら二つのピラミッドの動きに干渉しないようにし、自然に回転するに任せます…

あなたの現在のパーソナリティー全体の健康を願います…アガピ、最愛のお方の祝福があなた、あなたの愛する人々、あなたの家庭、そして世界全体に注がれますように…

私たちはいつも主、絶対、主の聖性に包まれています。終わります。

このエクササイズにどれほどの時間がかかりましたか：25分です。いずれにしてもあなた方はこの速さで行うべきです。ゆっくりと行います。そして前回あなた方に与えたエクササイズもこれと同じようなスピードで行います。

**質問**：このエクササイズにおいて、あなたは見ること、そして感じることの両方を強調しますが、見ることはどちらかと言えばノエティカル、感じることはどちらかと言えばサイキカルに関係するのでしょうか、あるいはそうではなく…

**答え**：五つの超感覚の使用を通じて両方が関係します。

**質問**：しかし、どちらがより関係しているのでしょうか、感じることはサイキカル体により関係しますか？

**答え**：五つの超感覚は両方の体に関係しますが、（＊感じることは）サイキカル体により関係します。もし人間の純粋なロゴス的存在（それはノエティカル体ですが）の状態であるなら、それはそれ自体を現し、五つの超感覚の使用によらず、同調を通して行います。進化成長の結果、現在のパーソナリティーのノエティカル体が完全にそれ自体であれば、その体はいかなる感覚も用いることはしません。それは素質的可能性としての現在のパーソナリティーの最後のイニシエーションです。サイキカル体はどうなるのでしょうか？それは取り残されるのではなく、ノエティカルのなかに吸収されます。吸収されるのです。感覚も同調もありません。そして私たちが全ての体を去る時には、しかし去るといっても実際には何からも去ることはしません、それは海に戻るのです。すると、次の現れの手段は同化・吸収(assimilation)です。しかし、それは魂のセルフ・エピグノシスのものです。現在のパーソナリティーは同化・吸収ではなく同調を行います。しかし、あなた方は多くの探究者、神秘家たちが同化・吸収について述べ、実際それを行っていると述べるのを聞いたことがあるかもしれませんが、実際には違います。同化・吸収とは「生それ自体」のためのものです。同調こそが自己実現に非常に近づいた（それ以前ではなく）現在のパーソナリティーだけが現すものです。確かに、何かに非常に近づきます、五つの超感覚の使用を通じて何かを感じます。しかし、いいですか、テクニカルな手段を通じてもそれらを刺激することはできますが、それは私たちが行うことではありません。

EREVNA/SPA52/KE8/J15